

分野	人家等に対する地すべり対策・急傾斜地崩壊対策		事業番号	14	事業名	急傾斜地崩壊対策等				
市町村名	木祖村	ふりがな 箇所名	みやま 見山		事業年度 (完了年度は見込み)	年度～			年度	
事業概要	区分	事業内容			事業費(千円)	財源内訳(千円)				
	全体	吹付法枠工 L=270m			250,000	国庫	その他	県債	一般財源	
	H25年度									
箇所評価	区分	評価項目・指標等	評価			ランク	評点			
	(30)	必要性	保全対象人家戸数	<input checked="" type="checkbox"/> 10戸以上	<input type="checkbox"/> 5～9戸	<input type="checkbox"/> 4戸未満	B	10		
			保全対象公共施設数	<input checked="" type="checkbox"/> 2箇所以上	<input type="checkbox"/> 1箇所	<input type="checkbox"/> なし		8		
			保全対象に援護者施設があるか	<input type="checkbox"/> 重要施設あり	<input type="checkbox"/> 一般施設あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし		0		
			保全対象に避難所、避難経路があるか	<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし			2		
		小計					20			
	(15)	重要性	過去の災害履歴	<input type="checkbox"/> 過去10年に1回以上	<input checked="" type="checkbox"/> 災害履歴地	<input type="checkbox"/> なし	B	8		
			交通遮断による地域経済などへの影響	<input checked="" type="checkbox"/> 大	<input type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 小		3		
			防災計画上の位置づけ	<input type="checkbox"/> 位置づけあり	<input checked="" type="checkbox"/> 位置づけなし			0		
	小計					11				
	(15)	効率性	費用対効果(B/C)	<input type="checkbox"/> B/C3.0以上	<input checked="" type="checkbox"/> B/C1.0以上3.0未満	<input type="checkbox"/> B/C1.0未満	A	6		
			早期発現度	<input checked="" type="checkbox"/> 5年未満	<input type="checkbox"/> 5年～10年未満	<input type="checkbox"/> 10年以上		6		
			小計						12	
	(25)	緊急性	斜面の高さ	<input type="checkbox"/> 30m以上	<input checked="" type="checkbox"/> 10m以上30m未満	<input type="checkbox"/> 5m以上10m未満	A	4		
			斜面平均勾配	<input type="checkbox"/> 45°以上	<input type="checkbox"/> 40°以上45°未満	<input checked="" type="checkbox"/> 30°以上40°未満		3		
地質状況			<input checked="" type="checkbox"/> 崩積土、火山砕屑物、強風化岩	<input type="checkbox"/> 段丘堆積物	<input type="checkbox"/> 軟岩・その他	4				
斜面形状(オーバーハング、遷急線、谷地形、凸地形)			<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし		0				
植生の状況			<input checked="" type="checkbox"/> 不良	<input type="checkbox"/> 普通	<input type="checkbox"/> 良好	3				
保全対象の位置			<input checked="" type="checkbox"/> がけ下にある	<input type="checkbox"/> がけ上にある		5				
小計								19		
(15)	計画	地元の協力	<input type="checkbox"/> 用地等の協力が得られる	<input checked="" type="checkbox"/> 用地等の協力が概ね得られる	<input type="checkbox"/> 協力が現時点では得られていない	B	5			
		地域からの要望	<input type="checkbox"/> 高い	<input checked="" type="checkbox"/> それほど高くない			3			
		小計						8		
費用対効果(B/C)		2.82	評価の合計			B	70			
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	高さ15mのがけ下に12件、地域防災計画上の避難路として位置付け予定の村道、JR中央西線の保全対象があり、今後、土砂法指定でレッドゾーンとして位置付けられる予定である。法面には湧水もあり軟弱地盤となっていることから、斜面崩壊の危険性が高いため、地元から対策の要望が上がっている。								
	地域からの要望経緯	平成22年7月、平成23年6月、木祖村役場より要望書が提出される。								
	事業説明等の経緯	計画素案について、町へ説明済み。地元へは平成24年度中に説明会を開催予定。								
	環境・景観への配慮項目	吹付法枠工法により在来種を中心とした緑化を図り、環境及び景観に配慮する予定。								
	他事業・プロジェクトとの関連	平成22年度に村単独費により応急対策を実施。								
特記事項	地元は対策に対しての関心が高いため、避難体制の整備および施設の維持管理について、今後の地元説明会で積極的な関与を促したい。 H25年 土砂災害防止法指定予定									
地域の合意形成	<input type="checkbox"/> 全員賛成	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね賛成	<input type="checkbox"/> 過半数賛成	<input type="checkbox"/> 動向不明						
部意見	地元要望もあり事業の必要性はあるが、近年では斜面変状が少ないことから、ほかの保全対象に災害時要援護者施設を有する箇所の着手を優先して経過観察とし、H25新規箇所としては見送りたい。			行政改革課 意見	緊急性は認められる。					